

# 公民館 ふっさ

令和5年11月1日

No.170 目次

- ① 「第42回公民館のつどい」のお知らせ
- ②③ 公民館3館合同事業「目指せデジタルシニア！」特集
- ④ 「福庵へGO! ふっさっ子集まれ! わくわく体験空間」実施報告

編集  
発行

- 福生市公民館 公民館事務所
- 公民館松林分館
- 公民館白梅分館

〒197-0011 福生市福生2455 ※市民会館併設  
〒197-0024 福生市牛浜163 さくら会館内  
〒197-0013 福生市武蔵野台1丁目15-1  
〒197-0003 福生市熊川559-1

☎ 042-552-2118 FAX 042-552-2228  
☎ 042-552-3624 FAX 042-530-2512  
☎ 042-553-3454 FAX 042-530-2513



公民館ページ  
QRコード

## 「第42回 公民館のつどい」 ～公民館で元気になろう、仲間になろう～

■日時：11月25日(土) 午前9時30分～正午 ※午前9時15分から受付開始

■場所：市民会館公民館 3階第4・5集会室

■講師：朝岡幸彦氏（東京農工大学教授、元福生市公民館運営審議会委員）

※手話通訳、託児保育あります。詳しくは公民館へお問い合わせください。

公民館本館・松林分館・白梅分館の利用者が一堂に会して、年に一度「公民館のつどい」を開催しています。今年度のテーマは「公民館で元気になろう、仲間になろう」です。

各館のサークルによる特色ある発表、講師による講演と課題設定からサークルの意義、公民館で活動する意味、そして地域で活動することについて考えます。公民館を利用したことがない方もこの機会にぜひご参加ください。

↓ 昨年度の公民館のつどいの様子（左：公民館本館、中：松林分館、右：白梅分館）



公民館のつどい開催日の午後2時から開催します!

### 公民館本館主催講座「福生に公民館が出来たわけ！」

みなさんは、なぜ福生市に公民館ができたのかご存じでしょうか。

この講座では、福生市に公民館ができた背景や公民館の設置に向けての経緯や市民運動、そして公民館の役割、学び等について、当時設置に関わった方からお話を伺います。

【日時】① 11月25日(土)、② 12月2日(土) 午後2時～4時 【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】50名 【場所】① 市民会館公民館3階第4・5集会室 ② さくら会館ホール

【講師】伊東静一氏（元福生市公民館長）

【申込み】11月7日(火) から、午前9時～午後5時の間に、直接または電話で公民館係（☎552-2118）へ。

● 各館共通事項

**【対象】**  
市内在住・在勤の65歳以上で文字入力、電話、メール等のスマートフォンの基本的な操作ができる方

**【持ち物】**  
お使いのスマートフォン、筆記用具

**【申込み】**  
往復はがきに①希望コース②氏名(ふりがな)③住所④電話番号⑤年齢⑥スマートフォンの機種の名前をご記入の上、11月21日(火)(当日消印有効)までに、ご投函ください。

**【宛先】**  
【本館コース】〒197-0024 福生市牛浜 163 さくら会館内  
公民館公民館係宛

【松林コース】〒197-0013 福生市武蔵野台 1-15-1  
公民館松林分館宛

【白梅コース】〒197-0003 福生市熊川 559-1  
公民館白梅分館宛

※複数のコースのお申し込みはできません。  
※応募多数の場合は抽選となります。

**【学習成果発表会について】**  
令和6年3月10日(日)に、福生市民会館小ホールで各館コースの学習成果を合同で発表します。

「目指せデジタルシニア！」各館コース日程

	本館コース	松林コース	白梅コース
1回目	12月8日	12月6日	12月12日
2回目	12月22日	12月13日	12月19日
3回目	1月12日	12月20日	12月26日
4回目	1月19日	1月17日	1月23日
5回目	2月2日	1月24日	1月30日
6回目	2月9日	2月7日	2月20日
7回目	2月16日	2月21日	2月27日
8回目	3月8日	3月6日	3月5日
9回目	3月10日(日) 学習成果発表会		
10回目	3月15日	3月13日	3月12日

【記入例】

〈往信面〉

〒1970024 福生市牛浜 163 さくら会館内  
公民館公民館係宛

※松林分館、白梅分館は宛先が異なります

福生市公民館本館 行き

福生市牛浜 163 (さくら会館内)

※無記入  
この面には何も記入しないでください

〒197\*\*\* \*\*

※自分の住所・氏名

①希望コース  
②氏名(ふりがな)  
③住所  
④電話番号  
⑤年齢  
⑥スマートフォンの機種の名前及び型番

〈返信面〉

そのほかのデジタル関連講座

デジタルツール活用講座「もう迷わない 私の目的地！」

出掛ける際に地図やガイドブック、時刻表など色々用意して調べていたことを、地図アプリにより正確に効率よく下調べをします。そして目的地までの行程を考え、実際にフィールドワークで確かめながら、便利で生活に役立つことを体験します。



【日時】11月22日・29日、12月6日・13日 水曜日 全4回  
午後1時30分～3時30分

【場所】公民館本館ほか 【対象】市内在住・在勤で60歳以上の方  
※日常的にスマートフォンを使用し、地図アプリに関心がある方、更に活用したい方

【定員】先着8名 【講師】特定非営利活動法人西東京NPO推進センターセプロス、シニア情報生活アドバイザー

【申込み】11月7日(火)から、午前9時～午後5時までに直接または電話で公民館係へ  
☎552-2118

公民館3館合同事業

『目指せデジタルシニア!』



令和3年度に始まった「目指せデジタルシニア！」事業は今年度で3年目となりました。コロナ禍の影響もあり、社会の様々な場面でデジタル化が進み、それに伴ってスマートフォンなどを上手に使いこなしたり、活動の範囲を広げた方も増えました。しかし、まだまだデジタル機器の操作を苦手としている方もいます。

今年度の事業は、公民館3館がそれぞれのテーマで、スマートフォンの便利な使い方を学べる講座を用意しました。ご自分に合ったテーマがあればぜひご参加ください。

スマートフォンを使いこなして、ふだんの生活をもっと便利で楽しみの多いものに変えてみませんか。各コースで個人情報の保護等、セキュリティについても学びます。

★本館コース (金曜日 午後1時から3時まで)

「脱！スマホの持ち腐れ～アプリ活用で生活を豊かに!～」

普段のスマートフォンでアプリを活用すると、もっと便利で楽しい“スマホライフ”が見つかるかもしれません。電話やメールから一歩進んだ使い方を、実際に自分のスマホを使って学びましょう。  
ニュースや防災、健康等に関するアプリの活用を学びます。

【場所】さくら会館ホール 【定員】12名  
【講師】特定非営利活動法人アクティブシニア支援機構



★松林コース (水曜日 午前10時から正午まで)

「もっとスマホは使いこなせる!～撮りっぱなしの写真や動画を編集してお披露目してみよう～」

スマートフォンに替えてからメッセージアプリや検索アプリは使えるようになったけど、写真や動画は撮影したときのまま。保存するだけでなく、友人や家族に見せたいと思っているあなた！  
スマホを使った動画編集を学ぶ講座にぜひご参加ください。

【場所】松林分館 【定員】10名 【講師】井口 春海氏 ほか



★白梅コース (火曜日 午前10時から正午まで)

「スマホアプリお役立ち術～便利な機能で暮らしのサポート～」

「スマートフォンの基本操作はできるけど、もっと色々な機能が使いたい」という方向け！ニュース、カレンダー、マップといった様々なアプリで、知りたい情報の検索や予定の管理、道案内などの使い方を学んでみませんか。  
アプリはGoogle(グーグル)社製のものを使用します。

【場所】白梅分館ほか 【定員】10名 【学習支援者】原 好雄氏



※写真は昨年度の講座の様子です

# 「福庵へGO！ ふっさっ子集まれ！ わくわく体験空間」を実施しました！

福生市公民館では、茶室福庵を会場にして、小・中学生を対象とした講座を実施しました。各コース、開始前に茶室福庵の施設や日本庭園を見学し、その後伝統文化等の体験をしました。



茶室福庵の探検の様子

を学びました。

何でも話せる雰囲気の中、活発な意見交流が行われました。

講師 幡野雄一氏(探究型学習塾ベースクール共同代表)

参加者の声

- ・いつもは、物事をゆっくり考えることはしないので新鮮でした。
- ・正解を知らないで話すのが気が引けますが、ここでは正解を意識せず話ができて良かった。

**きく、みる、さわってかんじる 箏のせかい！**

一つの問いについて、考えたことや思ったことを気にせず自由に話して、それぞれに色々なものの方や発想があること



和の空間で、箏の音色や魅力を感じて楽しむ。小学生向けのミニコンサートを開催しました。



鑑賞だけではなく、実際に箏に触れ、演奏に挑戦しました。

出演 城戸さくら氏、細川喬弘氏

参加者の声

- ・はじめてお箏を演奏できてとても楽しかったです。ありがとうございました。先生たちの演奏もとても良かったです。

日本の伝統文化をこのような形で幼い頃より体験させていただけるといいですね。

**人を喜ばせる笑いを作ろう！ 落語講座**

落語の展開によくある、失敗を笑いに転換していくことを「落語思考」といいます。



実際に落語の話を考え、高座に上がって発表し、笑家の体験もしました。

講師 楽亭じゅげむ氏(一般社団法人laughter代表/落語教育家)

参加者の声

・見ているのは楽しいけど、やるのは大変だと感じました。

## つまみ細工

東京都の伝統工芸である「つまみ細工」に挑戦しました。

つまみ細工を作る前に、まず庭に出て、水琴窟の音色に耳をすましたり、小間のじり口を実際にくぐったりして福庵の中を探検しました。

つまみ細工では、細かい作業に苦戦していましたが、参加者全員無事に作品が出来上がりました。早速バッグに付けていたお子さんもいました。



講師 峯尾真樹子氏

参加者の声

- ・四角い布から丸いお花の形にできてすごいと思った。色がたくさんあって迷ったけど、自分の気に入るものが出てよかった。

お茶室の見学もできて、かわいいお花も作れて、楽しめて良かったです。

